

令和 8 (2026) 年度

総合型選抜（外国人留学生） 募集要項

経 済 学 部

経 済 学 科

経 営 学 科

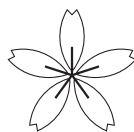
文 学 部

哲 学 科 { 哲学・思想史系
美学・美術史系

史 学 科

日本語日本文学科 { 日本語日本文学系
日本語教育系

本要項の記載内容は変更となる場合があります。最新の情報は本学入試情報ホームページに掲載する「入試制度の変更点」にてお知らせいたしますので、必ず出願前（入学検定料納付前）及び受験前にご確認ください。



学 習 院 大 学

— 学習院大学（経済学部・文学部）に出願する外国人学生のために —

学習院の創立は1877年で、その前身は1847年京都に開講した公家の教育機関です。1949年に学習院大学が新制大学として設置され、学部、研究科（大学院）と専門職大学院を擁する総合大学になりました。本学では、原則として4年以上在籍し、所定の単位数を修得した者に学位を授与しています。

入学時期・学年：入学時期は毎年4月とし、学年は4月に始まり、翌年3月に終わります。

授 業：授業は、日本語で行われるので、十分な日本語能力が要求されます。

したがって、日本語能力が充分でない者は、4年間で卒業できない場合があります。

文学部においては、入学を許可された外国人学生で、日本語能力が不足している者については、授業とは別に日本語を学習させます。

経済学部

経 済 学 科 多彩な講義や演習を通して経済活動の諸現象を多角的にとらえ、基礎から応用へと段階的に学びながら、高度な経済理論と分析方法を自分のものにします。

経 営 学 科 経営学の専門科目とバリエーション豊かな関連科目により、高い専門性と柔軟な思考能力を育成。実務に即した問題解決のノウハウを修得します。

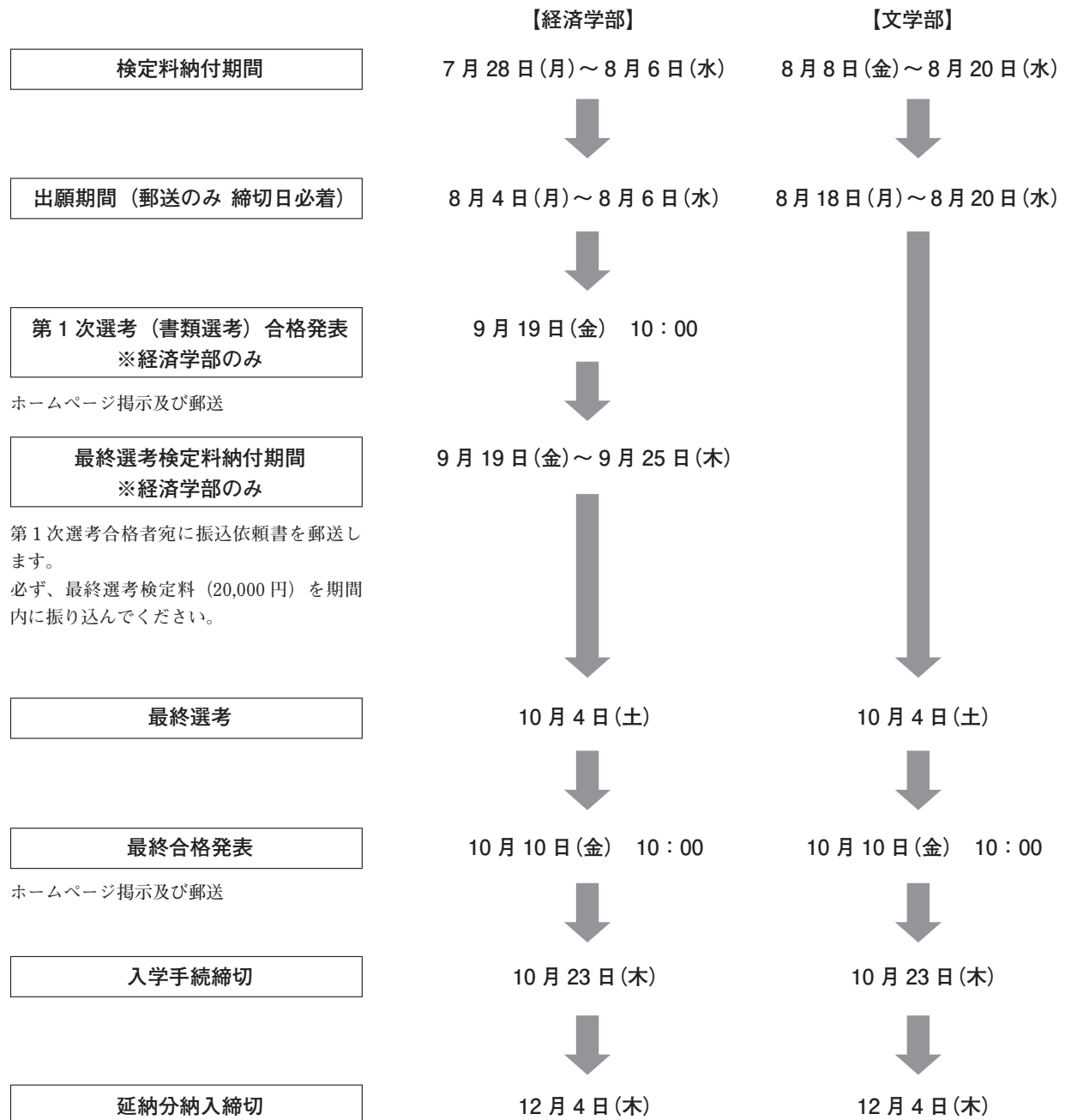
文学部

哲 学 科 哲学・思想史系（西洋・東洋・日本の哲学・思想史、比較文化論など）と美学・美術史系（日本・東洋・西洋の美術史、美学・芸術学など）とがあり、広い範囲にわたって教育研究を行っています。

史 学 科 日本・東洋・西洋史にわたる総合的な歴史学科として、広く教育研究を行っており、また学生が上級学年になるに従って、それぞれの専攻分野について学べるための指導に力を入れています。

日本語日本文学科 古代語・古典文学から現代語・現代文学にわたる分野を扱う日本語日本文学系と、外国人に対する日本語教員の養成を目指す日本語教育系とがあります。

令和 8（2026）年度総合型選抜（外国人留学生） 出願から入学手続までの流れ



— 目 次 —

① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	5
② 趣旨	5
③ 募集人員	5
④ 出願資格	5
⑤ 出願書類	8
⑥ 志願票記入例	9
⑦ 経済学部（出願から入学手続まで）	11
⑧ 文学部（出願から入学手続まで）	13
⑨ その他	15
⑩ 延納手続等について	16
⑪ 過去の志願者・合格者・入学者数	16
⑫ 奨学金制度	16
⑬ 外国送金による入学検定料の振込について	16
⑭ 入学検定料の返還手続について	16
⑮ 在留資格の取得について	17
⑯ 構内案内図	18

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。

出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、以下の QR コードよりご確認ください。

経済学部



文学部



② 趣 旨

【経済学部】

経済学部では、経済学及び経営学を日本で学ぶことで国際化した現代社会でより有用な人材となろうとしている外国人留学生を受け入れるために、特別の入学試験を行い、経済学科及び経営学科に入学させたいと考えています。

【文学部】

文学部では、哲学・思想史、美学・美術史、歴史（日本史・東洋史・西洋史）、日本語・日本文学についての学識を深め、それを役立てようとする外国人留学生を受け入れるために、特別の入学試験を行い、哲学科（哲学・思想史系及び美学・美術史系）、史学科、日本語日本文学科（日本語日文学系及び日本語教育系）に入学させたいと考えています。

③ 募集人員

学 部	学 科	募集人員
経 済 学 部	経 済 学 科	若 干 名
	経 営 学 科	若 干 名
文 学 部	哲 学 学 科	若 干 名
	史 学 学 科	若 干 名
	日本語日本文学科	若 干 名

○ 1 学部につき 1 学科、出願することができます（学部によって出願期間が異なります）。

○ 試験の結果によっては合格者がいない場合があります。

○ 授業は原則として日本語で行われます。そのため外国人留学生の入学に際しては、十分な日本語能力が要求されます。

④ 出願資格

日本の国籍を有しない者（注 1）で、次の（1）又は（2）のいずれかに該当し、かつ独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（EJU）」（注 2）において、経済学部出願者は「日本語」及び「総合科目」（出題言語は日本語）を、文学部出願者は「日本語」を受験した者

- （1）外国において、学校教育における 12 年の課程（注 3、注 4）を修了した者若しくは 2026 年 3 月までに修了見込みの者（12 年未満の課程の場合は、更に、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者又は 2026 年 3 月までに修了見込みの者）又はこれらに準ずるもので文部科学大

臣の指定したもの（注5）

- (2) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア（フランス）、GCE A レベル、国際 A レベル又は欧州バカロレア資格を保有する者

（注1）日本に居住している場合は、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格を有する者。

（注2）「日本留学試験（EJU）」において、利用できるスコアは、2023 年 11 月、2024 年 6 月、2024 年 11 月又は 2025 年 6 月のいずれかに受験したものとします。

（注3）12 年の課程のうち「日本にある外国人学校」に通っていた期間がある者は、それが小学校・中学校・高等学校に相当する期間で通算 3 年を超える場合又は中学校・高等学校に相当する期間で通算 2 年を超える場合、出願資格がありません。また、文学部に出願する際、12 年の課程のうち「日本国内外にある日本の教育制度に基づく学校」に通っていた期間がある者は、それが通算で 3 年を超える場合、出願資格はありません。

（注4）12 年の課程のうち「日本国内外にある日本の教育制度に基づく学校」に交換留学等で通っていた期間がある者は、7 月 16 日（水）から 7 月 18 日（金）の期間に、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください（6 ページの「出願にあたっての注意」の 1 を参照してください）。

（注5）これらに準ずるもので文部科学大臣の指定したものは、以下のとおりです。

①外国における 12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者で、入学時に 18 歳に達する者（12 年未満の課程の場合は、更に、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者又は 2026 年 3 月までに修了見込みの者）

②外国において、文部科学大臣により指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者又は 2026 年 3 月までに修了見込みの者

日本留学試験に関する問合せ先

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

電 話 03-6407-7457 URL : <https://www.jasso.go.jp/>

出願にあたっての注意

1. 出願資格及び出願書類等に疑問のある場合は、7 月 16 日（水）から 7 月 18 日（金）の期間に、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください（18 ページを参照してください）。
2. 身体機能の障がいにより、受験及び就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願照会期間の最終日までに必ず本学アドミッションセンターにお問合せください。
申請手順の詳細は、以下のホームページよりご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/consideration/>
3. EJU（日本留学試験）及び JLPT（日本語能力試験）について最低点ははありません。TOEFL、IELTS の成績証明書の提出は必須ではありません。
4. 出願書類に不備があるものは受理しません。また、出願期間に提出できなかったものも受理しません。
5. 出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。
6. いったん提出した書類は、返還いたしません。また、書類の訂正には応じません。



7. 外国籍の方は、氏名をアルファベット表記及びカナ氏名のみ使用します。アルファベット表記は在留カード及びパスポートの綴りと同一にしてください。カナ氏名は本国での読み方とします。ただし、特別永住者はこの限りではありません。
8. 出願書類上の記載内容について本学から連絡（Eメール・電話）することがあります。志願票に記入したメールアドレスは、迷惑メールフォルダ等を含め、随時確認してください。連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。志願票のメールアドレスははっきり・丁寧に記入してください。
9. 日本国外からの出願時は、日本国外の居住地の住所及び連絡先（本人のメールアドレス及び電話番号等）を志願票に記入していただきますが、日本国内に居住する代理人（出願者本人をよくご存じの方）がいる場合は、各種書類送付（受験票、経済学部第1次選考の合格書類等）及び本学からの問合せを代理人宛に行うことが可能です。希望する場合は、志願票に代理人に関する情報を記入してください。
10. 経済学部第1次選考に合格した場合、10月4日（土）に行われる経済学部最終選考と、文学部選考とを併願することはできません。
11. 修了見込みで出願・合格した者が2026年3月31日（火）までに修了できなかった場合は、入学資格を失います。

- ⑤ 出願書類** 各書類について、指定がない場合は**原本を必ず郵送してください。指定の形式以外では受け付けません。**原本が1部しかない等の理由で提出できない場合は、**原本照合済のコピーを提出することができません。**原本照合の方法は、「**⑦2. 第1次選考出願手続に関する注意**」(経済学部)、「**⑧2. 出願手続に関する注意**」(文学部)を確認してください。

各書類は角2封筒(各自でご用意ください)に入れ、表紙に「出願封筒貼付用紙」(本学所定用紙)を貼り付けて出願(郵送)してください(簡易書留・速達)。また、手書きのものは、**はっきりと、文字の判別がつくように記入してください**(不明瞭な文字の記入により発生した受験票不着について、本学では責任を負いかねます)。

1. 志願票 (9～10ページ記入例参照)	①出願する学部の用紙を提出してください。 ②写真は2枚必要です(縦4cm×横3cm、上半身無帽、正面向き、背景無地、出願前3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像(顔等)を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。カラー・白黒のいずれでも可。裏面に志望学科と氏名を記入してください)。写真1枚は、志願票の所定の位置に貼付してください。もう1枚は、8. B票/写真票兼入学検定料受取書(大学提出用)に貼付してください。 ③「日本留学試験受験番号」欄に必ず受験番号を記入してください。複数回受験している場合は、いずれか1回を選択し、その受験番号を記入してください。提出後の選択の変更は認めません。 ④氏名・生年月日は、在留カード又はパスポートに記載されているものと同一にしてください。 ⑤高校名は、各種証明書に記載されているものと同じものを記入してください。また、日本の漢字に置きかえて記入してください。代替文字が無い場合は、アルファベットで記入してください。
2. 卒業証明書又は卒業見込証明書(原本)	I. 出身学校の校長が証明したもの、かつ志願者の氏名・生年月日・卒業(予定)年月日・在籍期間・発行日が記載されている証明書(原本)を提出してください。また、提出書類が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受け、必ず原本を提出してください。原本及び翻訳した内容に誤りがあるものは受理しません。証明書の内容に誤りがないか、出願者本人が必ず確認してください。 ①最終出身学校が中等教育機関の場合は、中等教育機関の卒業証明書(卒業見込証明書)を提出してください。 ②最終出身学校が大学又は短期大学の場合は、中等教育機関の卒業証明書と高等教育機関の卒業証明書(卒業見込証明書)を提出してください。 その他、出願資格に記載の当該国の検定合格等を出願資格とする者や、準備教育課程修了(見込含む)を出願資格とする者は、卒業証明書に準ずる証明書(原本)を提出してください。 II. 中国の現地正規課程を卒業・修了した者は、中国高等教育学生信息网(以下、CHSI)における学歴認証の申請手続きを中国国内のCHSI(教育部学歴認証センター:北京市)もしくはCHSIの日本代理機構において行ってください。その際、認証報告書は、認証機関より直接本学に届いたEメールのみ受理しますので、オンラインシステム認証結果の送付先として、本学アドミッションセンターのメールアドレス(以下の送付先を参照)を指定し、認証報告のEメールが直接本学へ出願締切日までに送付されるようにしてください。そして、申請受付が完了したことが分かる証明画面等のコピーを出願書類一式と一緒に提出してください。(出身学校別に必要な書類は上記Iの①②に準じます) ○中国高等教育学生信息网「CHSI」→ URL: https://www.chsi.com.cn/ ○中国政府指定学歴・学籍認証センター日本代理機構 → URL: http://www.chsi.jp/ 本国への認証申請に必要な資料や、書類発行までにどれくらいの時間を要するか等、事前によく確認し余裕をもって準備してください。 なお、卒業時期の都合や、教育課程が中国以外の制度又は国際部である等の理由により出願時に認証報告書の手続きができない場合は、高等学校が発行する卒業見込証明書と英文の「会考試験成績認証書」を提出してください。中等職業学校卒の場合は、「会考試験成績認証書」を提出してください。「会考試験成績認証書」は出願資格を審査する目的でのみ使用します。 【オンラインシステム認証結果の送付先】 adms-req@gakushuin.ac.jp
3. 成績証明書(原本)	出身学校の校長が証明したもの、かつ志願者の氏名・生年月日・卒業(予定)年月日・在籍期間・発行日が記載されている証明書(原本)を提出してください。また、提出書類が和文又は英文以外の場合は、和訳又は英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことの証明を大使館等で受け、必ず原本を提出してください。原本及び翻訳した内容に誤りがあるものは、受理しません。証明書の内容に誤りがないか、出願者本人が必ず確認してください。 ①最終出身学校が中等教育機関の場合は、中等教育機関の成績証明書を提出してください。 ②最終出身学校が大学又は短期大学の場合は、中等教育機関の成績証明書と大学又は短期大学の成績証明書を提出してください。 その他、出願資格に記載の当該国の検定合格等を出願資格とする者や、準備教育課程修了(見込含む)を出願資格とする者は、成績証明書に準ずる証明書(原本)を提出してください。
4. 出席状況調書 (文学部日本語日本文学科の出願者のうち右記の該当者のみ)	高校卒業後、日本国内で学校(日本語学校、専門学校等)に通学している、又は通学したことがある出願者は、その全てについて出席状況を示した書類を提出してください。各学校の校長が証明し、月毎の状況がわかるものとします。
5. 「在留カード」のコピー 又は「パスポート」のコピー	①国内に居住している者は、「在留カード」のコピーを提出してください。 ②在留資格が「短期滞在」の者又は日本国内に居住していない者は、「パスポート」のコピーを提出してください(コピーミス等によりカードが見切れている場合は、受理できません)。
6. 「日本留学試験」成績確認書 (EJU オンラインのマイページから印刷)	④の(注2)と⑤の1の③を参照のうえ、志願票に記載した日本留学試験の受験番号の書かれた「成績確認書」を、EJU オンラインのマイページから印刷し、提出してください。国外からの出願者も同様に提出してください。 (必ず出願資格を満たしているか確認してから提出してください。)
7. その他成績証明書(原本)	「日本語能力試験」を受験している者は、「認定結果及び成績に関する証明書」の原本を任意で提出することができます。なお、「日本語能力認定書」や「合否結果通知書」は受け付けません。また、その他の証明書も同様に証明書の原本を提出してください。提出された証明書は、返送いたしません。なお、成績証明書の原本が提出されていない試験の成績は、志願票に記載があった場合でも、受験をしていない試験としてみなします。
8. B票/写真票兼入学検定料受取書(大学提出用)	別紙の「入学検定料振込依頼書」を使用し、入学検定料を振り込んだ後、B票/写真票兼入学検定料受取書(大学提出用)に写真(⑤の1参照)を貼付し、提出してください(外国送金の場合も、同様に必要事項を記入・写真貼付のうえ、提出してください)。
9. 外国送金依頼書本人控(コピー)	日本国外の銀行から外国送金した場合は、外国送金した際に銀行から受け取る「本人控」のコピーを提出してください。

* 1, 8 は本学所定の用紙。

6 志願票記入例

令和 8（2026）年度 学習院大学総合型選抜（外国人留学生）志願票

志望学部学科	日本留学試験受験番号	日本語能力試験	受験番号
〇〇学部 〇〇学科	99 * 9999 * 9999	N1	※

- ワープロソフト等は使用せず、必ず手書きで記入してください。
- 外国籍の方は、氏名をアルファベット表記及びカナ氏名のみ使用します。アルファベット表記は在留カード及びパスポートの綴りと同一にしてください。カナ氏名は本国での読み方とします。ただし、特別永住者はこの限りではありません。
- メールアドレスの英数字にはカタカナでフリガナを記入してください。また、丁寧に読みやすく記入してください。
（間違いやすい文字の例：0（ゼロ）とo（オー）、1（イチ）とl（エル）、7（ナナ）と1（イチ））
- 学校名については、提出する卒業（見込）証明書の表記に合わせて記載してください。
（ex: アルファベットで表記されている場合は、アルファベットで記載する）
また、日本の漢字に置きかえて記入してください。代替文字が無い場合は、アルファベットで記入してください。

出願者氏名	姓	名	
	カナ表記	ガクシュウイン タロウ	
	漢字表記	学習院 太郎	
	アルファベット	GAKUSHUIN TARO	
性別	男・女	現在の年齢	国籍
	2004 年 10 月 5 日 (20 歳)	中国	
現住所	〒 171-8588		
	東京 豊島 目白 1-5-1		
	フリガナ エーディーエムエス イーエヌキュー ジーエーケーユーエスエイチユーアイエヌ エーシー ジェイビー		
	メールアドレス adms-enq@gakushuin.ac.jp		電話 03 (5992) 1083
本国住所	〇〇市〇〇区〇〇〇〇〇〇〇〇		
	フリガナ キュウキュウキュウキュウキュウ ジーエーケーユーエスエイチユーアイエヌ エーシー ジェイビー		
	メールアドレス 99999@gakushuin.ac.jp 電話 +86 999 (9999) 9999		
高校出身名	高校名	国・地域	卒業年月
	〇〇〇〇高級中学 校 認定試験	中国・北京	2022 年 6 月 卒業見込

- 選択した入学検定料の支払方法に「○」を記入してください。
日本国内の銀行等から振込【○】 日本国外の銀行から外国送金【 】

- 日本国内に居住する出願者のみ記入してください。

在留資格等	在留カード番号	現在の在留資格（該当するものに○を記入してください。）
	〇〇99999999〇〇	留学・短期滞在・家族滞在・その他（ ）
	在留期間の満了の年月	入学後に予定の在留資格
	2026 年 3 月	留学・その他（ ）

- 学校名等の固有名詞は正式名称で、年は全て西暦で小学校から年代順に記入してください。
- 当該国の検定合格や準備教育課程修了の場合も記入してください。
- 職歴欄には、兵役も含めて記入してください。

学歴	学 校 名	所在地（国名・都市名）	在 学 期 間	
	〇〇〇〇小学校	中国・北京	2010 年 9 月～ 2015 年 6 月	
	〇〇〇〇初級中学	中国・北京	2015 年 9 月～ 2019 年 6 月	
	〇〇〇〇高級中学	中国・北京	2019 年 9 月～ 2022 年 6 月	
			年 月～ 年 月	
職歴	勤 務 先	所 在 地	職 種	期 間
				年 月～ 年 月
				年 月～ 年 月

※のある欄には記入しないでください。また、志願票は両面印刷してください。
2枚に印刷したものを糊付けする等しないでください。

学 校	機 関	所 在 地 (国名・都市名)	期 間
	〇〇〇日本語学校	日本・東京	2022 年 9 月～ 2024 年 6 月
			年 月～ 年 月
			年 月～ 年 月

試 験	受 験 年 月	受 験 地 (国名・都市名)
日本留学試験	2024 年 6 月	日本・東京
日本語能力試験	2024 年 7 月	日本・東京
	年 月	

◎日本国外からの出願者で、本学からの連絡や、受験票等の書類送付を日本国内に居住する代理人宛に希望する場合は、連絡先を記入してください。
(代理人は日本国内に居住する出願者本人に詳しい者に限ります) (該当の人物がいない場合は、記載の必要はありません)

※両面印刷してください

7 経済学部（出願から入学手続まで）

経済学部に入학을希望する者は、第1次選考と最終選考に合格しなくてはなりません。経済学部最終選考は、文学部選考と同日（2025年10月4日（土））に行われますので、経済学部の第1次選考に合格している場合は、いずれかひとつしか受験できません。また、同一試験日の他の入試制度との併願はできません。

1. 第1次選考出願手続

(1) 出願期間

2025年8月4日（月）～8月6日（水）（締切日必着）。

各書類は角2封筒（各自でご用意ください）に入れ、表紙に「出願封筒貼付用紙」（本学所定用紙）を貼り付けて本学アドミッションセンター宛に郵送（簡易書留・速達）してください。郵送後、下記メールアドレス宛に出願書類の郵送が完了した旨、ご連絡ください。出願書類が期日までに不着の場合は出願不受理となります。また、メールが期日までに未着の場合も、出願不受理となる可能性があります。その際、使用するメールアドレスは志願票に記載のものとするとともに、メールの件名は「【総合型選抜（外国人留学生）】出願完了連絡（氏名）」としてください。

送付先メールアドレス：adms-enq@gakushuin.ac.jp

(2) 第1次選考検定料 15,000円

検定料納付期間：2025年7月28日（月）～8月6日（水）

- ① 必ず、別紙の「入学検定料振込依頼書」を使用し、日本国内の銀行等から電信扱いで振り込んでください（出願者が日本国内に居住していない場合は2. (1) 参照）。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機（ATM）やインターネットによる振込も使用しないでください。
- ④ 入学検定料受取書（本人保存用）は、大切に保管しておいてください。
- ⑤ 上記納付期間外は、取り扱いません。

(3) 出願書類

8ページに掲げられているとおりです。書類の内容に不備がある場合は、受理できません。

2. 第1次選考出願手続に関する注意

- (1) 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により入学検定料を振り込んでください。16ページ「[3] 外国送金による入学検定料の振込について」をよく確認し、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。
- (2) 書類を受理し次第、出願者の住所宛に受験票を郵送します。なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。
9月16日（火）までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで電話又はメールでお問合せください（18ページを参照してください）。
- (3) 必ず、受験票に記載されている情報（氏名、入試区分、志望学部学科）が正しいか確認してください。
- (4) 8ページに記載のとおり、出願書類（在留カード、パスポート及び「日本留学試験」成績確認書を除く）は、原本での提出を必須とします。なお、原本が1部しかない等の理由で提出できない場合は、下記a、bいずれかの方法によって原本照合をしたコピーの提出を認めます。
 - a. 原本を在籍学校等に持参し、コピーを取ってもらい、コピーの内容が原本と相違ないことの証明を受ける（証明の際は、コピーの余白等に「原本と相違ないことを証明する」旨を記入（ゴム印等の使用可。消せるインクの使用不可）のうえ、学校印又は学校長の印を押印）。

- b. 原本を本学アドミッションセンターに持参し、アドミッションセンター職員がコピーを取り、コピーの内容が原本と相違ないことの証明を受ける（本学アドミッションセンターの証明印を押印）。

3. 第1次選考 書類選考

日本留学試験の成績を主たる基準として選抜します。

4. 第1次選考合格発表

2025年9月19日（金）10:00

- (1) 以下のホームページに、合格者の受験番号一覧を掲載するほか、受験した本人にも郵送にて通知します。
なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>
- (2) 可否に関するお問合せには、一切応じません。

5. 最終選考出願手続

- (1) 第1次選考に合格した出願者は、最終選考検定料を納付期間内に日本国内の銀行等から振り込み、「本試験検定料納入済票（大学提出用）」（金融機関領収書押印済み）を本学アドミッションセンターに提出してください。振込依頼書は、合格者本人宛に郵送します。なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。
- (2) **手続期間** 2025年9月19日（金）～9月25日（木）締切日消印有効
- (3) **最終選考検定料** 20,000円
- ① 必ず、本学より郵送した振込依頼書を使用し、日本国内の銀行等から電信扱いで振り込んでください。（別紙の「入学検定料振込依頼書」は使用できません。）
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機（ATM）やインターネットによる振込も使用しないでください。
- ④ 最終選考検定料領収書（本人保存用）は、大切に保管しておいてください。
- ⑤ 上記納付期間外は、取り扱いません。期間内に最終選考検定料を納付しないと最終選考の受験資格を失います。
- ⑥ いったん納入された最終選考検定料は、いかなる理由があっても返金いたしません。
- (4) **日本国外から手続する方法**
出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により最終選考検定料を振り込んでください。16ページ「外国送金による入学検定料の振込について」をよく確認し、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のスクランデータ（PDF）を本学アドミッションセンターにメールで送信するとともに、「本試験検定料納入済票（大学提出用）」（金融機関領収印は不要）と外国送金依頼書「本人控」のコピーを本学アドミッションセンターに提出してください。

6. 最終選考（第1次選考合格者対象）

- (1) **実施科目及び日時**
科目：面接（日本語）
日時：2025年10月4日（土）10:00
- (2) **受験者控室**
東2号館13階 経済学部第1会議室
*受験者は、必ず面接開始時刻の10分前までに受験者控室に集合してください。

7. 最終選考合格発表

2025 年 10 月 10 日 (金) 10:00

- (1) 以下のホームページに、合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。なお、日本国外からの出願者についても、居住地の住所宛に郵送します。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>

- (2) 可否に関するお問合せには、一切応じません。

8. 入学手続

入学手続締切日 2025 年 10 月 23 日 (木) 締切日消印有効

入学手続は、納付金の納入と併せて「令和 8 (2026) 年度学習院大学入学手続書類」の提出をもって完了となります。

合格者は、入学手続締切日までに入学金及び授業料その他の納付金を一括納入（銀行等振込）した後、「令和 8 (2026) 年度学習院大学入学手続書類」を簡易書留（かつ速達扱い）で本学アドミッションセンター宛に郵送し、入学手続を完了してください。入学手続締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。詳細については、合格者に案内する「入学手続要項」に掲載します。

ただし、入学金以外の授業料その他の納付金の納入は、12 月 4 日 (木) まで、延納を認めています。

⑧ 文学部（出願から入学手続まで）

文学部選考は、経済学部最終選考と同日（2025 年 10 月 4 日 (土)）に行われますので、経済学部の第 1 次選考に合格している場合は、いずれかひとつしか受験できません。また、同一試験日の他の入試制度との併願はできません。

1. 出願手続

(1) 出願期間

2025 年 8 月 18 日 (月) ～ 8 月 20 日 (水) (締切日必着)

各書類は角 2 封筒（各自でご用意ください）に入れ、表紙に「出願封筒貼付用紙」（本学所定用紙）を貼り付けて本学アドミッションセンター宛に郵送（簡易書留・速達）してください。郵送後、下記メールアドレス宛に出願書類の郵送が完了した旨、ご連絡ください。出願書類が期日までに不着の場合は出願不受理となります。また、メールが期日までに未着の場合も、出願不受理となる可能性があります。その際、使用するメールアドレスは志願票に記載のものとするとともに、メールの件名は「【総合型選抜 (外国人留学生)】出願完了連絡 (氏名)」としてください。

送付先メールアドレス：adms-enq@gakushuin.ac.jp

(2) 入学検定料 35,000 円

検定料納付期間：2025 年 8 月 8 日 (金) ～ 8 月 20 日 (水)

- ① 必ず、別紙の「入学検定料振込依頼書」を使用し、日本国内の銀行等から電信扱いで振り込んでください（出願者が日本国内に居住していない場合は 2. (1) 参照）。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機 (ATM) やインターネットによる振込も使用しないでください。
- ④ 入学検定料受取書 (本人保存用) は、大切に保管しておいてください。
- ⑤ 上記納付期間外は、取り扱いません。

(3) 出願書類

8 ページに掲げられているとおりです。書類の内容に不備がある場合は、受理できません。

2. 出願手続に関する注意

- (1) 出願者が日本国内に居住しておらず日本国外から出願する場合は、銀行からの外国送金により入学検定料を振り込んでください。16 ページ「[13](#) 外国送金による入学検定料の振込について」をよく確認し、期限に余裕をもって手続を行ってください。なお、外国送金した際に銀行から受け取る外国送金依頼書「本人控」のコピーを出願書類とともに提出してください。
- (2) 書類を受理し次第、出願者の住所宛に受験票を郵送します。なお、日本国外からの出願者については、希望する場合は日本国内に居住する代理人住所宛に郵送します。9 月 26 日（金）までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまで電話又はメールでお問合せください（18 ページを参照してください）。
- (3) 必ず、受験票に記載されている情報（氏名、入試区分、志望学部学科）が正しいか確認してください。
- (4) 8 ページに記載のとおり、出願書類（在留カード、パスポート及び「日本留学試験」成績確認書を除く）は、原本での提出を必須とします。なお、原本が 1 部しかない等の理由で提出できない場合は、下記 a、b いずれかの方法によって原本照合をしたコピーの提出を認めます。
 - a. 原本を在籍学校等に持参し、コピーを取ってもらい、コピーの内容が原本と相違ないことの証明を受ける（証明の際は、コピーの余白等に「原本と相違ないことを証明する」旨を記入（ゴム印等の使用可。消せるインクの使用不可）のうえ、学校印又は学校長の印を押印）。
 - b. 原本を本学アドミッションセンターに持参し、アドミッションセンター職員がコピーを取り、コピーの内容が原本と相違ないことの証明を受ける（本学アドミッションセンターの証明印を押印）。

3. 選 考

筆記試験及び面接試験を行って入学者を選考します。

(1) 試験科目及び日時

月日・時間 学科	10 月 4 日（土）		
	9：00～10：00	10：40～11：40	午後
哲 学 科 史 学 科 日本語日本文学科	日本語	日本語による作文	面 接 (時間は当日指示します)

※辞書の使用は認めません。

(2) 試験室（18 ページの構内案内図を参照してください）

筆記試験	面 接
西 2 号館	北 2 号館文学部各学科研究室

受験上の注意

- (1) 受験者は、必ず試験開始時刻の 20 分前までに試験室に入り、自分の受験番号の席についてください。
- (2) 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等は、試験室に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計の代用として使用することは一切認めません。携帯電話・時計等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人

の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。

- (3) 試験内容に係る撮影・録画・録音を禁止します。
- (4) 試験開始後 20 分を過ぎた場合は、原則として試験室に入ることを認めません。
- (5) 試験科目を 1 科目でも受験しない場合は、不合格とします。
- (6) 受験票は、試験の当日必ず携帯し、試験室では常に机の上に置いてください。
- (7) 受験票を忘れた者、遅刻した者、その他受験上の事故が起こった場合には、係員の指示を受けてください。
- (8) 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆、万年筆、ボールペン、鉛筆削り、消しゴムです。計算及び記憶機能付用品の持込は、禁止します。
- (9) 問題を配付されても「始め」の合図があるまで開いてはいけません。解答用紙は、裏がえしにしておいてください。
- (10) 質問するとき、受験中病気等のため退室するときは、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- (11) 試験開始後 40 分間は、退室を認めません。
- (12) 試験の際、不正行為を行った者は、受験及び入学資格を失います。

4. 合格発表

2025 年 10 月 10 日（金） 10：00

- (1) 以下のホームページに、合格者の受験番号一覧を掲載します。また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。なお、日本国外からの出願者についても、居住地の住所宛に郵送します。
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>
- (2) 可否に関するお問合せには、一切応じません。

5. 入学手続

入学手続締切日 2025 年 10 月 23 日（木）締切日消印有効

入学手続は、納付金の納入と併せて「令和 8（2026）年度学習院大学入学手続書類」の提出をもって完了となります。

合格者は、入学手続締切日までに、入学金及び授業料その他の納付金を一括納入（銀行等振込）した後、「令和 8（2026）年度学習院大学入学手続書類」を簡易書留（かつ速達扱い）で、本学アドミッションセンター宛に郵送し、入学手続を完了してください。入学手続締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。詳細については、合格者に案内する「入学手続要項」に掲載します。

ただし、入学金以外の授業料その他の納付金の納入は、12 月 4 日（木）まで延納を認めています。

⑨ その他

1. 納付金

納付金については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/fee/>



2. 入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2026 年 3 月 31 日（火）16:00 までに、本学（アドミッションセンター）に申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。詳細は、合格者に案内する「入学手続要項」を参照してください。

10 延納手続等について

1. 授業料等の延納手続について

延納手続締切日

経済学部	2025 年 12 月 4 日（木）
文学部	

授業料等の延納を希望する者は、該当学部の「入学手続締切日（3 ページ参照）」までに入学金を納入すれば、授業料等を上記延納手続締切日まで延納することができます（詳細は、「入学手続要項」に記載します）。

2. 納付金の転用について

入学手続完了後、本学の他の入学試験に合格し、その学部・学科又は大学院へ入学を希望する場合、本人からの願い出により先に納入した納付金を、希望する学部・学科又は大学院の納付金に転用することができます。手続方法等については、本学アドミッションセンターまでお問合せください（18 ページを参照してください）。

11 過去の志願者・合格者・入学者数

過去の志願者・合格者・入学者数については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/past-exam-data/>



12 奨学金制度

本学には、私費外国人留学生のための奨学金制度・授業料減免制度があります。入学後に行う「外国人留学生オリエンテーション」で、詳細について説明します。

上記の制度はいずれも、「私費外国人留学生」（出入国管理及び難民認定法〈昭和 26 年政令第 319 号〉第 2 条の 2 第 2 項別表第 1 の 4 に定める在留資格「留学」に該当する者）が対象です。

詳しくは、以下のホームページをご確認ください。

https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/current_scholarship/

13 外国送金による入学検定料の振込について

外国送金による入学検定料の振込については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/foreign-remittance/>



14 入学検定料の返還手続について

入学検定料の返還手続については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/refund/>



15 在留資格の取得について

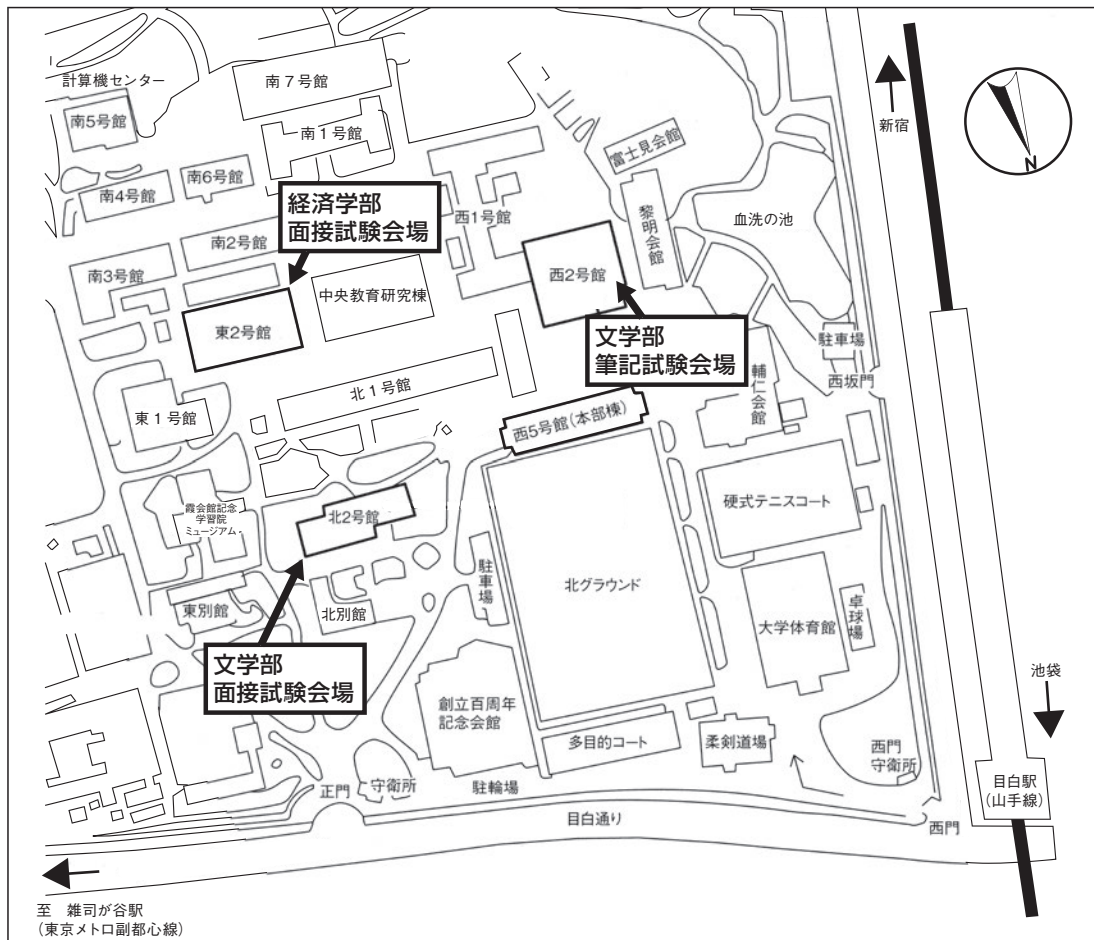
在留資格の取得については、以下のホームページをご確認ください（右記の QR コードからもアクセスできます）。

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/pass/residence/>



16 構内案内図

本学アドミッションセンターは、案内図中央に位置する西5号館（本部棟）4階です。



交 通：JR山手線 目白駅下車徒歩3分
 東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車徒歩10分
 ※自動車による入出、駐車はできません

試 験 場：経済学部 面接試験 — 東2号館13階経済学部第1会議室
 ：文学部 筆記試験 — 西2号館
 ：文学部 面接試験 — 北2号館文学部各学科研究室

※本要項に関するお問合せは、下記宛にE-mail又は電話でお願いいたします。

学習院大学アドミッションセンター（西5号館4階）

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL (03) 5992-1083・(03) 5992-9226

+81-3-5992-1083・+81-3-5992-9226

E-mail adms-enq@gakushuin.ac.jp

窓口受付時間 平日 9:00~11:30、13:00~16:30

土曜日 9:00~12:00

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>